



土から生えるもの

That comes from the earth, that sleeps under there.

土に眠るもの

堤 加奈恵

tsutsumi kanae

2024年5月25日[土] — 6月16日[日]

13時00分から19時00分まで 水・木休廊

人の手により生み出されてきた、  
あらゆる類の布とそれを作るため蓄積された無数の技術。  
様々な染織技法を見聞きする中で、現在の生活基盤を作り上げるまでに変化し繰り返された手作業と奮闘の一片を、現存する染織技法を倣うことで垣間見ている。  
ここで遭遇する感情や事象をテーマに、「染織品」と「鑑賞者」の間を視覚的に媒介する作品を染織技法を用いて制作している。

堤加奈恵





出展作家 堤 加奈恵

tsutsumi kanae

展覧会名 土から生えるもの 土に眠るもの

That comes from the earth, that sleeps under there.

会 期 2024年5月25日[土] — 6月16日[日] 13時00分から19時00分まで 水・木休廊 入場無料

関連イベント 堤加奈恵ワークショップ「平紐を植物染料で染める」

・「コットンの平紐を織る」 6月8日[土] 10:30~12:30 参加費 | 3500円(会場にて支払い) 定員 | 6名(小学生以上\*小学3年生以下は要保護者同伴)

・「平紐を植物染料で染める」 6月8日[土] 14:00~15:30 参加費 | 4000円(会場にて支払い) 定員 | 6名(小学生以上\*小学3年生以下は要保護者同伴)

※パルクHP内のフォームまたはメール(info@galleryparc.com)からの申込先着順です。

—————  
ギャラリー・パルクでは初めてとなる堤加奈恵の個展。2011年に京都精華大学大学院を修了した堤加奈恵(1986年・京都市生まれ)は、以後、綴織によるタペストリー制作などに取り組んできました。しかし、2018年~19年のフィンランド滞在を機に、日本で生まれ育った自らのルーツに興味を抱くとともに、身近な素材や日本の染織工芸品などを取り上げながら、自身で織った布を造形作品として発表するようになります。

堤は現存する染織技法に倣いながら、とりわけ布にまつわる「織る」「染める」に着目した制作を続けることにより、一枚の布を成す様々な技法を知るとともに、その背景や歴史の変遷などを読み込みます。また、それら技術やプロセスが内包する感情や事象をテーマに作品をあらわすことで、染織と鑑賞者の間を媒介し、そこに多くの対話が起こることを目論みます。

会場には「化学染料と天然染料」のあり方を眼差した作品などを含む新作4点をはじめ、近年の堤作品をあわせたおよそ15点ほどを展示します。

会場・主催 ギャラリー・パルク

602-8242 京都府京都市上京区皂莢町287 堀川新文化ビルディング 2階 075-334-5085 / info@galleryparc.com / www.galleryparc.com

アクセス ○地下鉄烏丸線「丸太町」・「今出川」駅より徒歩約20分 ○地下鉄東西線「二条城前」駅より徒歩約18分 ○京都市バス9番・50番(JR京都駅から約22分)・12番(阪急烏丸駅から約15分)・67番(阪急大宮駅から約12分)系統「堀川中立売」バス停下車徒歩1分 ○駐輪場・駐車場 有 ※満車の場合は近隣のコインパーキングをご利用ください。

## 堤加奈恵「土から生えるもの 土に眠るもの」関連イベント

## ワークショップA 「 Cottonの平紐を織る」

6月8日[土] 10:30~12:30

参加費 | 3500円

定員 | 6名(小学生以上可 \*小学3年生以下は要保護者同伴)

紐を作る動作には、「編む」「組む」「紉う」などがありますが、このワークショップでは紐を「織り」ます。幅1cm・最長150cmの生成り(染色、漂白されていない色)の紐が出来上がります。また、これは染色すると柄になるように、先媒染した糸をセッティングしています。

\*ワークショップB「平紐を植物染料で染める」とあわせてご参加いただくと、ワークショップAで織った紐を染色していただけます。

\*ワークショップAのみご参加の方も、ご自分で身近なものを使って染めてみる方法を説明します。



## ワークショップB 「平紐を植物染料で染める」

6月8日[土] 14:00~15:30

参加費 | 4000円(ワークショップAにもご参加の場合は3000円)

定員 | 6名(小学生以上可 \*小学3年生以下は要保護者同伴)

ラック(ピンク系)、ログウッド(グレー系)、石榴(黄系)の染料を用いて紐を染めます。配色は自由です。染める紐は、元は生成(染色、漂白されていない色)ですが、柄になるよう細工(先媒染)をして織ってあります。

\*ワークショップA「Cottonの平紐を織る」にご参加の方は、ご自分で織った紐を染めていただけます。

\*ワークショップBのみ参加の方はすでに織った紐(長さ1m)をお渡しします。



\*参加費は当日にお支払いいただきます(現金/クレジットカード/楽天ペイ可)。

\*当日は特にご持参いただくものはありませんが、なるべく汚れても構わない服装でお越し下さい。

\*パルクHP内のフォーム(●)またはメール(info@galleryparc.com)からの申込先着順です。メールの場合には「ご希望のワークショップ・お名前・年齢・人数・代表者連絡先」を必ず記載の上でお申し込みください。

\*お申し込み後、3営業日以内(水・木休廊)に確認メールを送信します。

\*本申し込みに際してご提供いただいた個人情報は、本ワークショップに関する連絡にのみ利用し、ご本人の同意なしに第三者に提供・開示することはありません。

## [お問い合わせ]

Gallery PARC

京都市上京区白茱町287 堀川新文化ビルディング 2階

Tel: 075-334-5085

HP: <http://www.galleryparc.com>Mail: [info@galleryparc.com](mailto:info@galleryparc.com)

堤 加奈恵

<https://www.kanaetsutsumitextile.com>

CV

1986 京都市生まれ

2009 京都精華大学 芸術学部 デザイン学科 テキスタイル分野 卒業

2011 京都精華大学 大学院 芸術研究科 染織領域 修了

Selected Exhibition

2023 「京都府新鋭選抜展」(京都文化博物館)

2022 個展「Pretend play always touches my inner part 森の人になりたかった」  
(堀川新文化ビルヂング / 京都)

2020 「ラプソディー」京都芸術センター支援事業(GALLERY GALLERY / 京都)

・ 「テキスタイルの未来形」(宝塚芸術文化センター / 兵庫)

2019 「HIKARI NO KEHAI」(LOKAL + ギャラリー / ヘルシンキ、フィンランド)

2018 「Weaving New Worlds: Contemporary Tapestry」(ウィリアムモリスギャラリー / ロンドン、イギリス)

2017 「Forest of Gretel」(同時代ギャラリー / 京都)

2016 「新鋭選抜展 琳派400年記念展」(京都文化博物館 / 京都)

2015 「なまえのない色」(GALLERY GALLERY EX / 京都)

2014 「ori-rhythm3」(京都芸術センター / 京都)

2013 「TAPESTRY NOVA」(Meno Park / カウナス、リトアニア)

・ 「moss work」(GALLERY GALLERY EX / 京都)



深さについて: about depth

2023

ラミー麻、直接染料、どんぐりタンニン、泥、ウール原毛  
h1650×1800×440mm

写真: 麥生田兵吾



等閑のスケール

2020

絹、ウール原毛、植物染料、メタリック糸、綿糸、ポリエステル糸、麻糸  
h1080×1060mm

撮影: 麥生田兵吾



Forest of Gretel

2017

ウール糸、ラミー麻、綿糸、酸性染料  
h2400×5600mm

撮影: 矢野 誠